



平成 29 年 7 月 13 日

環境政策課

(内 2347)

## 平成28年度ダイオキシン類環境調査結果について

平成28年度ダイオキシン類環境基準監視調査の結果、大気、水質、底質及び土壌について、全ての調査地点において環境基準を達成していました。

### 1 平成28年度及び過去の調査結果の範囲

(単位 大気 : pg-TEQ/m<sup>3</sup> 土壌・底質 : pg-TEQ/g 水質 : pg-TEQ/l)

調査対象		平成28年度	(参考) 平成12～27年度	環境基準
大気		0.0036～0.015	0.0035～0.14	0.6以下
水質	河川	0.071～0.94	0.027～2.8	1以下
	海域	0.055～0.057	0.018～0.49	
底質	河川	0.11～7.9	0.075～12	150以下
	海域	3.6～7.2	0.075～22	
土壌		0.0045～0.25	0.0030～8.9	1,000以下

### 2 環境基準監視調査結果

#### (1) 大気 (単位 : pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

採取場所	調査結果			環境基準
	夏期	冬期	平均	
四国中央市	0.0088	0.0086	0.0087	0.6以下
新居浜市	0.013	0.0084	0.011	
西条市	0.0091	0.010	0.0096	
今治市	0.012	0.0036	0.0078	
八幡浜市	0.0057	0.0080	0.0069	
宇和島市	0.0038	0.015	0.0094	

(2) 水 質 (単位 : pg-TEQ/ℓ)

種 類	採取場所	調査結果		環境基準値
		調査	平均	
河 川	菊間川 (今治市)	0.18	0.18	1以下
	興野々橋 (鬼北町)	0.071	0.071	
	薬師谷川 (宇和島市)	0.14	0.14	
	広江川 (西条市)	0.38～1.5	0.94	
海 域	新居浜海域 st-7	0.055	0.055	1以下
	波方・大西・菊間海域 st-3	0.057	0.057	
	宇和島海域 st-3	0.056	0.056	

(3) 底 質 (単位 : pg-TEQ/g)

種 類	採取場所	調査結果	環境基準値
河 川	菊間川 (今治市)	0.11	150以下
	興野々橋 (鬼北町)	0.18	
	薬師谷川 (宇和島市)	0.54	
	広江川 (西条市)	7.9	
海 域	新居浜海域 st-7	5.3	150以下
	波方・大西・菊間海域 st-3	3.6	
	宇和島海域 st-3	7.2	

(4) 土 壤 (単位 : pg-TEQ/g)

採取場所	調査結果	環境基準値
四国中央市土居町	0.088	1,000以下
新居浜市宮原町	0.062	
伊予市双海町	0.0045	
八幡浜市江戸岡	0.15	
宇和島市文京町	0.089	
愛南町船越	0.25	

(備考) 各検体の採取年月日

大 気	夏 期：平成28年8月22日～平成28年8月30日 冬 期：平成29年1月11日～平成29年1月19日
水質及び底質	平成28年5月24日～平成28年11月21日
土 壊	平成28年10月19日～平成28年11月4日

(参考)

#### 1 調査対象及び調査地点数

調査対象		環境基準監視調査	
		調査地点数	検体数
大 気		6	12
水 質	河 川	4	5
	海 域	3	3
底 質	河 川	4	4
	海 域	3	3
土 壤		6	6
合 計		26	33

備考 大気については年2回(夏・冬)、その他については年1回実施。

ただし、広江川の水質調査は年2回実施。

#### 2 ダイオキシン類濃度の単位について

- pg (ピコグラム) : 1兆分の1グラムを表す単位
- TEQ (毒性等量) : ダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの量に換算した値であることを示す

#### 3 ダイオキシン類に係る環境基準について

媒 体	基 準 値
大 気	0.6 pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下
水 質 (水底の底質を除く。)	1 pg-TEQ/l以下
水底の底質	150 pg-TEQ/g以下
土 壤	1000 pg-TEQ/g以下

○大気及び水質(水底の底質を除く。)の基準値は、年間平均値とする。

○土壤にあっては、環境基準が達成されている場合であって、土壤中のダイオキシン類の量が250pg-TEQ/g以上の場合には、必要な調査を実施することとする。

#### 4 毒性等量算定の際、定量下限値未満の数値の取扱いについて

##### ○大気、水質及び底質

定量下限値未満、検出下限値以上の数値は、そのままの値を用い、検出下限値未満の数値は、検出下限値の1/2を用いて、各異性体の毒性等量を算出する。

##### ○土 壤

定量下限値未満の数値は、ゼロとする。